

# Vフロン#200スマイルRB クリヤー

- 1.一般名 建築用ふっ素樹脂上塗塗料(弱溶剤形)
- 2.規格表示等  
 2-1.規格表示 —  
 2-2.ホルムアルデヒド放散等級分類記号 F☆☆☆☆
- 3.特長  
 1)耐候性、耐薬品性、光沢保持性に優れる。  
 2)弱溶剤使用のため、臭気等も少なく、塗装作業環境を改善できる。

## 4.塗料性状<sup>※1</sup>

項目	内容			
容姿	2液性			
荷姿 <sup>※2</sup>	・主剤14kg、硬化剤1kg(15kgセット) ・主剤2.8kg、硬化剤0.2kg(3kgセット)			
色相	クリヤー			
光沢	3分つや、つや有り			
密度 (23°C)	塗料	0.90~0.95		
	揮発分	0.80		
加熱残分	28~40%			
乾燥時間	温度	5°C	20°C	30°C
	指触	2時間	1時間	30分
	半硬化	16時間	8時間	6時間
標準膜厚	20μm/回			
引火点	SDS参照			
発火点	SDS参照			
爆発限界(下限~上限)	SDS参照			

- ※1上記塗料性状の数値は標準を示すものであり、若干の変動があります。  
 ※2主剤・硬化剤は別売りとなっております。  
 ※3短毛ローラー(毛丈6mm推奨)を使用して塗装してください。  
 ※4エアスプレーの場合は、エアレス希釈率より5~10%増やしてください。

## 6.施工上の注意

- 十分攪拌し、均一な塗料状態にしてから塗装する。
- 希釈は必ず専用シンナーを使用する。
- 使用時には、主剤と硬化剤を規定の割合に混合し、十分に攪拌し、均一な状態にする。混合比を間違えると十分に塗膜性能を発揮しないばかりか、塗膜が硬化しないことがある。
- 主剤と硬化剤を混合した後は、可使時間以内に使い尽くすこと。
- 中毛、長毛ローラー等を使用した場合、良好な塗装外観が得られないことがあるため、塗装器具の選定に注意すること。
- 旧塗膜が塗料用シンナーで溶解する弱溶剤系のアクリル樹脂塗料の場合は塗装を避ける。
- 塗装前には予め仕上がり、作業性を要確認。

使用上の注意の詳細は容器ラベルに表示

## 5.塗装基準

項目	内容			
下地処理	素材表面の油分、汚れ、埃等を除去し乾燥した清浄な面とする。 pH10以下、含水率10%以下			
調合法	主剤 14部：硬化剤 1部(重量比)			
熟成時間	—			
可使時間	5°C:6時間	20°C:5時間	30°C:3時間	
塗装方法	ローラー(短毛) <sup>※3</sup> 、スプレー			
希釈剤	塗料用シンナー			
塗装法	塗装方法	刷毛・ローラー	エアレス <sup>※4</sup>	
	希釈率	0~5%	0~10%	
	標準使用量	0.07kg/m <sup>2</sup> /回	0.11kg/m <sup>2</sup> /回	
	標準膜厚	20μm/回		
塗装間隔	ウエット管理膜厚	75μm/回		
	温度	5°C	20°C	30°C
	最小	24時間	16時間	12時間
	最大	7日	7日	5日

注)標準使用量は実測値に基づき算出しています。  
 また被塗物の形状などにより標準使用量は変動いたします。

## 7.関連法規

危険物表示	主剤、硬化剤：第2石油類
有機溶剤区分	主剤：第3種有機溶剤含有物 硬化剤：第3種有機溶剤含有物
有害物質表示	SDS参照
劇物表示	—

## 8.使用上の注意[警告]

- 引火性の液体である。
- 有機溶剤中毒の恐れがある。
- 健康に有害な物質を含有している。